

北口開設・バリアフリー化・ホーム屋根の延長・・・、西武線地下化も

日本共産党

一刻も早く

便利で安心な野方駅を



一刻も早くみなさんの願いを実現するためにがんばります。
日本共産党前都議
植木こうじ



区議会議員
長沢和彦

植木さんと一緒に頑張ります。

また、「開かずの踏切」解消のための西武新宿線地下化は区民の悲願です。国は沿線の大型開発と「一体のものである必要はない」と言っています。現在、まちづくり「勉強会」が駅ごとに開催されています。

大型開発優先の都政を変え、便利で安全なまちづくりを実現しましょう。



「利用者の会」とともに西武鉄道と交渉する植木こうじさん（左端）

動かし、区と西武鉄道との話し合いがすすんでいます。昨年度に続いて今年度も、北口開設とバリアフリーの調査費が予算化されました。実現まであと一歩です。

日本共産党はこれまでも、「西武新宿線野方駅利用者の会」のみなさんとともに、署名運動や西武鉄道との交渉に取り組み、区議会で取り上げてきました。今後とも、地元町会・商店会、駅利用者団体と協力し、一刻も早い実現めざしてがんばります。



高齢者にはきつすぎる階段

住民のみなさんと一緒に進めてきた、野方駅のバリアフリー化（エレベーター・エスカレーター・車いす用トイレなど）、北口開設の運動が、区政と西武鉄道を

中野の広場

2005年6月号外
発行/中野の広場社(中野区野方1-17-4)